

オプトアウトの内容について

調査の名称	ボシュリフ錠使用成績調査
調査依頼者（診療情報の提供先）	ファイザー株式会社
本調査の資金源（利益相反）	ファイザー株式会社
本調査の目的	<p>本剤の製造販売後の使用実態下において、以下の事項について安全性および有効性に関する情報を把握するとともに、特定使用成績調査、製造販売後臨床試験の実施の必要性を検討する。</p> <p>(1)使用上の注意から予測できない副作用（未知の副作用）の発生状況</p> <p>(2)副作用の発生状況</p> <p>(3)安全性・有効性等に影響を与える要因</p>
実施診療科・代表医師名	血液内科・鈴木 隆浩
調査の方法	<p>本調査は、ボシュリフ錠服用の患者さまを対象として、通常の日常診療で得られたデータを調査票へ入力または記入し、ファイザー株式会社へ提出する。</p> <p>調査項目は、生年月、身長・体重、ボシュリフ錠の使用状況、原疾患名、合併症、治療歴、全身の状態、臨床検査値、有効性に関する評価、副作用に関する情報などである。</p>
個人情報の取扱い	<p>本調査は、日常診療で記載されたカルテ等の診療情報を調査票に転記する。その際、患者さまの個人を特定する情報は含まれない。</p> <p>また、当院から患者さまの診療情報を提供した後、ファイザー株式会社は、本調査で収集したデータの取扱いについて、法令に基づいて国などへ提出する場合を除き、調査票を複写したり第三者への開示は行わず、情報を保護する。</p>
あなたの医療データが論文発表に使用される事をお断りいただける期間	<p>公開日から 2024年3月まで</p> <p>※中間報告につきまして</p> <p>調査終了後に調査結果を論文で発表する以外に、調査の途中で論文発表する場合があります。患者さまがご自身の診療データの使用をお断りした場合であっても、中間報告にはお断りする前までの診療データを使用させていただく場合がございます。</p>
備考	